



タブレットを活用した学習活動

「GWの思い出について英語で紹介しよう」

(NEW HORIZON English Course 1 Unit 2 A Trip to Singapore)

①話・発

①話・や

②個・表

②協・発

③タブ

【ここがポイント！】

①「場面・状況などの視覚化」

自分の伝えたい内容を表す写真、イラスト等を活用し、パワーポイントで相手を意識してプレゼンテーションをする。行った場所や見たものなど実物では準備しづらいものもデータとして多くの情報を容易に示すことができ、より効果的に伝えることができる。

②「発表機会の充実」

学習者用タブレット端末の活用により、同時に複数の生徒が発表できる。クラスの中で4人班のグループを作り、小グループで繰り返し発表をすることで、互いの発表を聞き合い、相互評価ができ、主体的な課題解決・質の向上につなげることができる。

【実践の目標】

G.Wの思い出について、伝えたい内容を表す写真やイラスト等を準備し、パワーポイントを用いてプレゼンテーションをすることができる。相手を誘う表現等も活用し、聞き手を意識したプレゼンテーションをすることができる。

【実際の場面】

1. 本単元で身に付ける技能や理解する内容を知る

言語活動の目的や場面を知り、自分が表現したい内容について考えた（時、場所、状況、自分のしたことなど）。

2. 本単元の言語活動で活用できる言語材料の文構造を理解する

未来形 (be going to, will), show 人+物, call AB などの使用場面・使用方法などを学んだ。

3. 本単元の言語活動で活用できる表現を学ぶ

教科書本文から、言語活動で活用できる表現を探した。その表現を活用して自分の伝えたいことを表現する方法を考えた。

4. パワーポイントを作成する

自分が伝えたい内容を整理し、それを伝えるための写真やイラストをタブレットで撮影し、パワーポイントを作成した。

※この際、パワーポイントの作成が主な活動とならないよう指導する。あくまで伝えたいことを効果的に伝えるためのツールであることに留意させた。

※他教科との連携を図り、技術科の授業（情報）と関連した指導を実施した。

5. 発表の練習をする

各自作成したパワーポイントをもとに個人練習をした。その後、ペア練習をし、グループ発表に向けた準備をした。自分の振り返りとともに相互評価によって、改善点を出し合い、言語活動の質の向上に努めた。

6. グループ発表および全体交流

自作のパワーポイントをもとにグループで発表を行った。様々な相手に発表することで相手を意識したプレゼンテーションをする技能を身に付けた。また、よかったものをモデルとして電子黒板で全体に紹介し、よかった点（英語表現、相手意識など）を共有した。

【成果と課題】

【成果】

- 個人用タブレットを活用することにより、生徒一人一人の意欲の向上に繋がり、伝えたい・表現したいという意欲の高揚が見られた。
- デジタルで作成することにより、場面や相手を変えて何度も行うことができ、言語活動の機会が充実し、英語表現の定着や表現の能力の向上につながった。

【課題】

- 教師、生徒ともにタブレットの使用に慣れていないことにより使用方法の指導に時間がかかった（アプリの使用方法、保存方法、タブレット使用方法など）。
- 使用に慣れていないため、基本的な活用のみ限定した。今後は動画撮影をし、自分の振り返りに活用し、質の向上につなげるなどのさらなる工夫をしたい。